

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	75 -	事業名	交通安全施設設置事業	担当部課	建設部土木課
------	------	-----	------------	------	--------

基本情報	総合計画	基本方針	2	リノモでにぎわい交流するまち	会計	1	一般会計
		分野別項目	3	安全で快適な道路を整える	款	7	土木費
		施策の進め方	3	道路交通の安全確保・円滑化	項	2	道路橋梁費
	まちづくり 行程表	フラッグ	-		目	3	交通安全施設費
		政策分類	-		大事業	3	交通安全施設設置 事業
	その他(関係法令、要綱等)		道路法・道路構造令				
事業開始の背景、経緯等		市の管理する道路を、道路利用者が安全に通行できるよう整備、維持する必要がある					

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 市の管理する道路を、道路利用者が安全に通行できるよう、道路パトロール・地元要望に基づき、区画線の引き直し、ガードレール・カーブミラー・街路灯・カラー舗装等を設置する。					
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市の管理する道路					
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 道路の交通安全環境が良好に整備され、道路利用者が安全に通行でき、交通事故の少ない道路とする。					
	事業を 構成する 事務事業	① 交通安全施設設置事業	現状維持	④			
	②		⑤				
	③		⑥				

コスト推移	項目	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	事業費(A)	千円	決算	予算		-	15,000	15,000
実績					-	22,896	15,681	
人件費(B)	千円	決算			-	6,154	6,086	
総コスト(A)+(B)	千円	決算			-	29,050	21,767	

成果推移	成果指標	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	A 基準を満たすカーブミラー要望の設置率	%	目標			-	100	100
実績					-	72	50	
B		目標						
		実績						
C		目標						
		実績						
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)								
A 基準を満たしており必要性のあるカーブミラー要望対応について、指標とする								
B								
C								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 近隣市町村のほとんどが実施している。
------	-----------------------	--

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 年度末等の要望に対して対応出来ないことから目標を満たせていないが、翌年後中には完了している。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 今後は、交通事故発生件数も成果指標として取り入れることを検討する

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 切れ目なく事業を行うことにより交通安全が保たれるため、引き続き行っていく。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 交通安全を保ち、交通事故を減少できるように、継続して事業を行う。

長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

					事業名	交通安全施設設置事業								
番号	①	事務事業名	交通安全施設設置事業		款	7	項	2	目	3	大事業	3	中事業	1
事務事業の期間	事務事業開始年度				-				終了（予定）年度	-				

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 市の管理する道路に対し、区画線、カーブミラー等の交通安全施設を設置する。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 道路の交通安全環境が良好に整備され、道路利用者が安全に通行でき、交通事故の少ない道路とする。

2. コスト推移

項目	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
事業費	千円	予算		-	15,000	15,000	29,538
		決算		-	22,896	15,681	
<事業費の主な内訳（当該事業年度）>							
① 交通安全施設設置工事						15,681	千円
②							千円
③							千円

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
基準を満たすカーブミラー要望の設置率	%	目標		-	100	100	100
		実績		-	72	50	
		目標					
		実績					
<備考：活動の概要（当該事業年度）>							
カラー舗装工 647㎡、区画線工 4,509m、カーブミラー設置工 8基、点字ブロック設置工 384枚、標識設置工 4基、フラッシュ設置工 1基、道路照明設置工 1基							

4. 事務事業を取り巻く環境変化

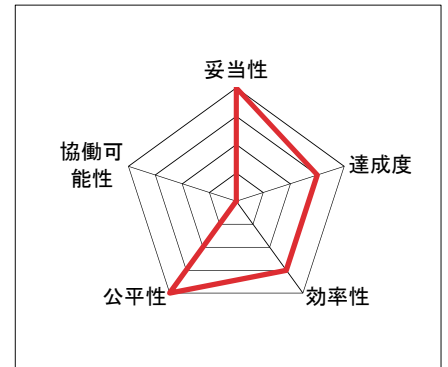
(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 近隣市町村のほとんどが実施している。
--

5. 前年度からの改善状況

<参考：前年度の事務事業評価のコメント> ※新規行政評価対象
(何をどのような状態に改善したのか) -

6. 評価

項目	評価
妥当性	4
達成度	3
効率性	3
公平性	4
協働可能性	-



【アピールポイント】

(活動内容でアピールしたいこと、良かったことなど) 設置工事により、市内道路の交通安全に寄与していると思われる。

【ウイークポイント】

(活動内容で失敗したこと、改善が必要なことなど) 特になし

7. 今後の方向性

現状維持

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など) 交通事故発生件数を活動推移として検討するが、事故件数は他課の事業も密接に関係するため、効果判断には注意が必要になると思われる。
